

感染症対策のための指針

(2022年5月～)

合同会社サンセール

COCORO

COCORO SUPPORT

第一条 基本方針

合同会社サンセールが運営する COCORO および COCOROSUPPORT は感染症に対する免疫抵抗力がまだ弱い乳幼児や小学生などの不特定の若年層に対する療育サービスを提供する場であるため、感染症が広がりやすい環境である事を認識し、常に感染症の蔓延防止を意識して安全安心な療育環境を提供するために必要な行動をしなければならない。

感染症の発生を完全に無くすことはたいへん難しい事ではあるが、施設内に感染源を持ち込まないよう対策を行い、感染の被害を最小限に留める努力をしなければならない。

上記の観点から感染症を予防する体制を整備し、平常時から必要な対策を実施すると共に感染症発生時には感染の拡大防止のため迅速に適切な対応を図る。

第二条 注意すべき感染症

児童通所支援施設としてあらかじめ特に対策を検討しておくべき感染症として以下のとおりとする。

- ① 利用者および職員共に感染がおり媒介者となりうる感染症
インフルエンザ 新型コロナウイルス 感染性胃腸炎
- ② 血液、体液を通して感染する感染症
ウイルス性肝炎
- ③ 子ども同士で感染する可能性が有る感染症
はしか(麻しん) 風しん 水ぼうそう(水痘) 百日咳 RSウイルス感染症
マイコプラズマ肺炎 おたふくかぜ(流行性耳下腺炎・ムンプス)

第三条 感染症発生時の対応に関すること

感染症が発生した場合、当施設は利用者の生命や身体に重大な影響が生じないように利用者の安全確保等のために迅速に必要な応じて以下の事を行う。

- ① 発生状況の把握
- ② 感染拡大の防止
- ③ 必要な応じて医療機関への受診や情報提供
- ④ 行政への報告
- ⑤ 関係施設、機関との連携連絡

第四条 職員研修および対応マニュアルの完備、更新

施設の職員に対し感染症への対策に関する基礎知識の習得や臨機応変な対応が出来るように研修を実施する。

- ① 新規採用者に対する研修の実施
- ② 定期研修の実施
- ③ 指針、マニュアルを整備し必要に応じて更新を随時行う

第五条 利用者に対する当指針の閲覧に関すること

この「感染症対策のための指針」は利用者およびその保護者がいつでも閲覧出来るように施設内に掲示し、ホームページ上でも閲覧可能とする。